

こおりやまの市民活動(ボランティアやNPO)を応援する広報誌

# あしすとはあく

第56号

2020年3月1日発行

発行：郡山市市民活動サポートセンター  
(愛称：アシストパーク郡山)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 特集—市民活動と生きがいの場づくり—



### 市民がつくる生きがいづくりの活動紹介

- ① 外国から訪れた人に郡山を紹介  
ボランティア通訳ガイド クローバー
- ② 市民がつくる新たなコミュニティ活動  
みんないっしょ「かたひらの畑活用会議プロジェクト」

写真左から：ボランティア通訳ガイド クローバー  
鈴木美枝子さん 飯田幸恵さん 長谷川和子さん 上遠野久実さん



ボランティア通訳ガイド クローバー

ボランティア活動を通して、あらためて郡山の街のあたたかさを感じています♪



過去の活動をまとめた小冊子で活動を振り返るメンバーの皆さん



飯田幸恵さん 鈴木美枝子さん

写真左から 飯田幸恵さん 鈴木美枝子さん 上遠野久実さん 長谷川和子さん

その後、日本遺産に認定された未来を拓いた「一本の水路」のストーリーを案内メニューに加えるために研修会に参加したり、ガイドメニューの充実化を図っています。

最初は、テストとして、英会話クラスの先生に付き合っていたとき、ブラッシュアップしながら、半年かけて準備しました。最初のお客様は、英会話スクールの先生の友人がイギリスから来られると聞いて、クローバーの一回目の活動として、通訳ガイドとして案内をさせていただきました。

飯田さん 数年前に、福島県が募集している福島県を訪れる外国人観光客に外国語で、県内の観光資源、食や文化など様々な地域の魅力を伝える地域通訳案内士の育成研修会（英語）があり、第二期の募集メンバーとして参加しました。鈴木さんが四期生のメンバーです。研修会が終了して、地元で通訳ガイドをしてみたいと考え、当時同じクラスだった皆さんに相談したのです。

私達の活動は、通訳というより、一緒におしゃべりしながら案内をするイメージです。

鈴木さん 二〇一六年に英会話学校の同級生として同じクラスで英語を学び楽しく親交を深める中、この学んだ英語を何かの役に立てることが出来ないかと漠然と思っていたのです。ある時、飯田さんから、外国から来た観光客に向けて、学んだ英語を生かして地域のガイドをしないかという提案があり、やってみる事になったのです。

海外から郡山へ観光で訪れる外国から来られた方々に、ボランティアガイド（英語）として活動するクローバーの皆さんにお話を伺いました。

活動をはじめた経緯

飯田さん 活動をはじめたのは、無償で行い、お茶代や入場料などのみ実費を頂く形で進めています。このボランティア活動では、本当に楽しいことばかりです。皆さんと一緒に活動に参加出来る、本当に幸せを感じています。

郡山の人・文化を誇りに思う

上遠野さん 活動をはじめて気が付いたのは、郡山の人たちはやさしいということ。私たちの普段のくらしではあまり感じることが出来ない再発見をすることが出来ました。



上遠野久実さん 長谷川和子さん

ボランティア通訳ガイド クローバー

連絡メール: clovertour39@gmail.com

Web 紹介ページ: (一社) 郡山市観光協会のページ



訪問するお店や施設などで、皆さんのやさしい思いやりに触れ、来られた外国人の方が大変喜んでくれることが私たちのモチベーションにもなっています。観光案内所での紹介、郡山市観光協会のホームページに載せていただき、二〇一八年には十九回、二〇一九年は、十回の活動をしました。

今後の抱負は、SNSでの情報発信にチャレンジしたいです。また、今年はオリンピックの年ですので私達も楽しみながら活動が出来ればと考えています。

Q&A 教えて! 市民活動相談 (窓口や問合せ・相談申込書で寄せられた相談事例からご紹介します。)



助成金を利用したいが、NPO 法人でなくても申請及び利用可能か? 利用の際の注意は?



NPO 法人を設立したい。いろいろ教えて欲しい。



助成金には、様々な種類があり、市民活動団体の活動内容に応じて申請することが出来ます。また、助成金頼みの活動とならないように基盤整備に取り組む必要があります。



設立認証申請の手続き、認証設立後、NPO 法で定められた市民に支えられる活動の特性、会計、義務などについて、ご案内いたします。

市民活動の資金調達「まるわかりミニ講座」のご案内

地域や社会における問題や課題を解決するための「ヒント」を見つけよう

■ 問合せ | 郡山市市民活動サポートセンター 予約制 TEL:024-924-3352

## みんないっしょ かたひらの畑活用会議プロジェクト



畑をキャンパスに農業(+)を描きませんか!

障がいのある人も、子ども、お年寄りも、すべての人がいっしょの立場で、畑を利用した「農と人と食をつなぐ」取り組みをします。

みんないっしょ 発起人 和田庄司さん

少子・高齢化の進行や少人数世帯の増加などの社会環境の変化により、従来果たしていた地域のコミュニティ機能の維持が全国的な問題となっています。そんな中、地域で暮らす人々が、自分のまちを住みやすくする市民活動団体・グループの並存したコミュニティ活動がまちづくりの担い手として期待されています。新たに、「農と人と食」をつなぐコミュニティづくりの取り組みを始めた和田さんにお話を聞いてみました。

**活動をはじめた経緯**

和田さん 二十五年前から、障がいのある仲間とこのかたひらの畑を荒地から耕し、作物をつくってしました。建物のなかでの仕事が苦手な自閉症や発達障がいのある仲間たちが草を刈り、石を拾い、堆肥をすきこみ、土を作っていました。

この仲間と一緒に耕した畑を借り受け、何か出来ないかなと思い、市民活動サポートセンターに相談に行ったらのがきっかけです。

昨年五月から、まちづくり講座に参加したりしながら、どのようにしてゆか、誰に向かって活動するかを考えてきました。



かたひらの畑活用会議



保育所の収穫体験



焼きいも試食体験会

ようやく見えてきたのは、畑をキャンパスにして、どんな人でも参加出来る、有機的なつながりを持ちながら、参加したメンバーそれぞれが、生きがいを育んで行けるコミュニティ活動が良いのではないかといいことでした。

昨年、公益信託うつくしま基金に採択され、スタートアップの助成を受け、十月から、活動を始めました。

活動は、「かたひらの畑活用会議」で皆さんのやってみたいをヒアリングし、学・結・伝のイベントで地域の皆さんに向けての参加窓口として実施するものです。

来春には、自立した活動となるように、準備を進め、参加メンバーがそれぞれが、やれることや得意なことをみんなで出し合って、「あんたがいないと困るんだよ」そんなコミュニティができれば、本当にうれしいです。是非、一度、遊びに来てください。



かたひらの畑活用会議  
プロジェクト

### かたひらの畑活用会議プロジェクト

みんないっしょ事務局  
〒963-8026 福島県郡山市並木 4-12-17-201  
みんないっしょ世話人 和田庄司  
E-mail: koriyama.hatake.p@gmail.com



## まちのわ

協働から始まるまちづくり

### 市民から見える活動に!

## 「NPOの伝え方」

市民活動を行う団体・グループの皆さんが、熱心に活動に取り組んでいても、市民から見える組織活動となっていない場合もあります。

適切な情報発信、情報公開をして、自分たちで信頼を獲得してゆくの市民活動です。

伝える力を養うことは、ボランティアグループ、NPOなどの地域の公益的な活動の担い手として、重要な取り組みとなります。

広報力アップのお手伝いを  
行っています♪



市民活動サポートセンター Web

## 個別相談会のご案内

\*\*\* 実施日 \*\*\*

随時予約受付

10:00~17:00迄

- 費用:無料
- 申込:事前予約制(1団体60分)
- ※必ず事前にお電話又はメールにてご希望の日時をご予約してください。
- 出前相談・WEB相談もやっています。

### まちづくりのお役立ち情報

市民活動の助成金のことなら郡山市市民活動サポートセンターへご相談ください。

町内で助成を検討する場合は、恒例行事ではなく、地域の防犯対策活動や子どもの居場所づくり活動やシニア世代の社会貢献活動など、民間団体の助成を受ける事が可能です。

郡山市市民活動サポートセンター助成等のページが閲覧できます。



#### ドコモ市民活動団体助成

募集締切: 3月31日(火)  
応募内容: 子どもの健全な育成を支援する活動

#### 子どもゆめ基金

募集時期: 春・秋(5月10月)  
応募内容: 子どもの体験活動・読書活動

#### シニアボランティア活動助成

募集時期: 春(4月から5月)  
応募内容: 社会福祉に寄与する活動など



# 市民活動・ボランティアをはじめませんか！

既存のボランティア活動やグループに参加する。自分ではじめる。NPO を立ち上げる。市民活動サポートセンターへ相談ください。

スマートフォンでボランティア情報を確認できます。

### 地域で支援するためのサポーター養成講座

対象：死別体験をした子どもと家族への支援に関心のある方  
内容：ボランティア  
問合せ：NPO 法人 ReLink (リンク)  
ホームページ <http://relinkf.com/>

### 水を配るボランティア募集!

対象：現地集合解散できる方  
内容：ミネラルウォーターや飲食品を配布  
問合せ：特定非営利活動法人 FUKUSHIMA いのちの水  
TEL: 090-7079-5011( 坪井)

### 畑での農業体験ボランティア募集!

対象：現地に集合解散できる方  
畑仕事をしてみたい方など  
内容：農業体験のサポートなど  
問合せ：みんないっしょ  
メール：[koriyama.hatake.p@gmail.com](mailto:koriyama.hatake.p@gmail.com)



イベント・ボランティア情報をお寄せ下さい  
郡山市市民活動サポートセンター ☎024-924-3352

市民活動交流サロン

## こおりやま市役所deかふえ



### 第4回

こおりやまを大好きな人が、集いつながる  
こおりやま市役所 de カフェを開催します!

開催中止

時 2021

金

場 郡山市役所 15:30 ~ 17:00  
本庁舎1F 食堂隣

詳細は、Webにてご案内します

問 郡山市市民活動サポートセンター

☎ 024 (924) 3352

✉ [ap@utsukushima-npo.jp](mailto:ap@utsukushima-npo.jp)



## 第2回市民協働まちづくり塾(実践コース)

市民活動に関心がある、NPO 法人の持続可能な、まちづくり活動を行うためのヒント・コツを学ぶ塾を開講します。実践コース(第2回/全2回)

開催中止



い NPO を巡るお話～  
NPO 法をつかった NPO 法人のお話～

時 2020年 3月10日 火  
18:00-19:30

場 郡山市中央公民館

問 郡山市市民活動サポートセンター

☎ 024 (924) 3352

✉ [ap@utsukushima-npo.jp](mailto:ap@utsukushima-npo.jp)



## 市民活動運営相談コーナー

市民活動運営相談 **予約制**

平日午前・午後

問 郡山市市民活動サポートセンター

☎ 024 (924) 3352

✉ [ap@utsukushima-npo.jp](mailto:ap@utsukushima-npo.jp)



会計相談 **予約制**

月火水 午後

NPO 法人の会計相談が  
市役所内で受けられます。

(簿記はサポート対象外)

つながる・つくる・つたえる 誰もが住みやすいまちづくり活動を応援!

発行：郡山市市民活動サポートセンター  
(愛称：アシストパーク郡山)

住所：〒963-8601  
福島県郡山市朝日一丁目 23 番 7 号  
郡山市役所西庁舎 3F

電話 / FAX：024-924-3352

開所時間：8:30-17:15

休館日：土、日、(祝・祭日)

🌐 <http://www.assistparkkoriyama.net/>

✉ [ap@utsukushima-npo.jp](mailto:ap@utsukushima-npo.jp)

運営委託：郡山市市民部市民・NPO 活動推進課  
運営受託：NPO 法人うつくしま NPO ネットワーク



## 出前サービス実施中!

出前相談・ミニ講座 (カスタムOK!)

相談、ステップアップのためのミニ講座など出前対応します!

(数人の参加者でもOK!費用はかかりません)

問 郡山市市民活動サポートセンター

☎ 024 (924) 3352

✉ [ap@utsukushima-npo.jp](mailto:ap@utsukushima-npo.jp)



例  
はじめての助成金講座  
活動基盤学習講座  
NPOのSNSやWeb広報  
NPO法人寄附プログラム

編集後記

## 市民活動の「ちょっと気になる」コーナー

新型コロナウイルス感染症対策について、郡山市、厚生労働省より、それぞれ対策のガイドが公表されています。市民活動を行う団体グループの皆様もしばらくの間イベントなどは、ガイドを参考に開催しましょう。

年度末の3月を迎えます。NPO 法人の皆様は、決算など忙しい時期になりますね。また、来年度に向けての準備など大切な時期でもあります。健康に気を付けてお過ごしください。